

2010(平成22)年11月2日

各位

エクソンモービル株式会社
広報渉外部
TEL:03-6713-4400

2010年度エクソンモービル児童文化賞・音楽賞 贈呈式を開催

エクソンモービル・ジャパングループ(代表:P. P. デューコム)は、10月28日(木)、2010年度エクソンモービル児童文化賞・音楽賞贈呈式を紀尾井ホールにて開催しましたのでお知らせいたします。

本年8月にリリースしました通り、本年度の受賞者は次の方々です。(敬称略)

第45回 エクソンモービル児童文化賞 受賞者

今森 光彦 (いまもり みつひこ) 写真家

第40回 エクソンモービル音楽賞 受賞者

邦楽部門	近藤 乾之助	(こんどう けんのすけ)	能楽 宝生流 シテ方
洋楽部門 本賞	田中 信昭	(たなか のぶあき)	合唱指揮
洋楽部門 奨励賞	藤倉 大	(ふじくら だい)	作曲

贈呈式では、エクソンモービル・ジャパングループ代表のデューコムより、受賞者各位にトロフィーと副賞賞金200万円が贈られました。

贈呈式の後、音楽賞受賞者による記念公演会が開催されました。

邦楽部門の近藤乾之助氏は、舞囃子の「胡蝶」を上演。洋楽部門本賞では、田中信昭氏の合唱指揮により、「合唱のためのコンポジションⅢ」(間宮芳生作曲)から“艦”と“引き念仏”の2曲を“マーキュリー・グリー・クラブ”が披露しました。同じく、同氏の指揮と中嶋香氏のピアノ伴奏により、『混声合唱とピアノのための組曲「大空の粒子」』(西村 朗 作曲、佐々木幹郎 詩)を“新しい合唱団”が披露しました。

続いて、洋楽部門奨励賞の藤倉大氏は、エクソンモービル音楽賞洋楽部門選考委員である諸石幸生氏とトークを行い、藤倉氏作曲の「SAKANA」をサキソフォン奏者の大石将紀氏が演奏しました。

また、贈呈式が行なわれた紀尾井ホール・ロビーでは、児童文化賞の今森光彦氏の受賞記念展「里山という生命の循環のなかで」を開催、来場者に同氏の写真と著作作品の数々をじっくりとご覧頂きました。

エクソンモービル・ジャパングループは、企業も社会を構成する市民の一員であるという考えから、事業を行う全ての地域において「良き企業市民」であることを常に目指しています。これらの賞を通じ、日本の児童文化や音楽の発展に貢献して参りたいと考えております。



写真：紀尾井ホール舞台にて撮影。

左より、

音楽賞洋楽部門本賞受賞者

田中信昭 氏

音楽賞洋楽部門奨励賞受賞者

藤倉 大 氏

音楽賞邦楽部門受賞者

近藤乾之助 氏

児童文化賞受賞者

今森光彦 氏

エクソンモービル・ジャパングループ代表 P. P. デューコム

※データをご希望の方は、(株)パーソン・マーステラ(03-3264-6701)までご連絡ください。

以上

エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソン モービル コーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 www.exxonmobil.jp/ www.tonengeneral.co.jp